

一般質問  
13議員登壇

# 市政を問う



充実強化が期待される  
曾於医師会立病院

**五位塚市長** 少子化・高齢化対策は、最優先

**上村議員** 人口減少問題を放置すれば加速度的に人口減少が進むが、数値目標を掲げる等更なる対策が必要では。



上村 龍生議員

人口減少対策としての安心・安全なまちづくりを  
市長／人口対策は最優先の政策課題である

**問** 安心・安全なまちづくり、環境整備の観点から、八合原地区

**市長** これまでも様々な角度から検討してきた経緯があり、今後も十分検討していく。

**問** 人口減少対策としての安心・安全を提供する曾於医師会立病院の充実・強化策として、病院の統合移転を含めた課題があるが、移転先として八合原地等の用地確保等、市として積極的に関与すべきではないか。

の政策課題だと捉え、県内の人口減少率順位の数値目標等を参考にしていることはやりたい。

**市長** 新型インフルエンザマニュアルで対応しているが、今年の12月までに新型インフルエンザ等対策行動計画を策定する予定である。

**問** 鳥インフルエンザ、サーズ等、人への感染対応は。

**市長** 台風襲来等の緊急時、現在の有線・オフトーク放送以外にも、メール送信等住民への情報伝達方法は万全を期したい。

**問** 安心・安全を確保するための危機管理体制について、緊急時の住民への情報伝達方法は万全か。

## 危機管理体制は

**市長** 地域住民や担当課と十分話し合い、今後整備を進めていきたい。

面整理事業の公園整備が残されているが、今後の整備予定は。

**市長** 今後さらに各担当課と協議して、危機

**問** これまでの各課対応の危機管理体制以上に、情報管理を統括・共有化し、危機管理体制と意識の向上を図るべきではないか。

**市長** 今後、県のシミュレーション結果も踏まえ、避難計画等検討すべきと考える。

**問** 5月28日付け南日本新聞掲載の川内原発事故時、曾於市が風下で放射性物質拡散の恐れはないか。

**市長** 曾於市家畜防疫対策連絡協議会の中に口蹄疫侵入防止対策委員会があり、130名の初動体制をとっている。

**問** 口蹄疫等家畜伝染病対応の現状は。

る予定である。

曾於医師会立病院の  
移転先は大隅町内だけどな

ちょっと  
ひとりごと

管理体制について十分強化していきたい。



整備が望まれる公園予定地

# 国保税の値上げはしない取り組みを

市長／値上げはしない方向で努力したい



徳峰 一成議員

**徳峰議員** 3月市議会では、国保税の値上げを示唆する答弁がみられた。今、大事なものは国保税の値上げはしな

いで、市民生活を守る立場で取り組むことではないか。

**五位塚市長** 今後とも値上げをしない方向で努力したい。

**問** 国保税の値上げはせず、国保会計を運営するには毎年2億〜2



フラワーパーク予定地跡地

億5千万円の一般会計から国保会計への繰り入れが必要ではないか。

**市長** 財政状況などみなければならぬ。前向きには検討したい。

## フラワーパーク予定地跡地利用は

**問** これまでの用地取得の取り組みは。

**市長** 31haのなかで29haの用地を取得し、買収額は1億1127万円である。

**問** 跡地利用は。

**市長** 都城市の外山木材を考えている。用地面積は約6haである。

**問** 他の用地の利用は。

**市長** 現場は高低差が大きいので、広い面積を必要とする企業誘致はむずかしい。

**問** 排水対策は早めに

すべきではないか。

**市長** 企業の進出状況をみて進めていきたい。

## 市内全域と市民のくらしを正確につかみ市政のかじ取りを

**問** 346人の職員のなかで、顔や名前をどれほど知っておられるか。

**市長** 5〜7割だろうか。

**八木副市長** 6〜7割だろうか。

**大休寺副市長** 7割知っていると。思う。

**問** 人事異動ひとつみても、職員をよく知ることが大事であり、今後努力がほしいが。

**市長** あらゆる機会を通して努力していきたい。

**問** 年金収入が少なく、



グループホームいつみの家（大隅町）

介護施設に入所できない高齢者は多い。市民のくらしの実態をつかみ、市政のかじ取りをすべきではないか。

**市長** 所得の実態はつかんでいない。今後検討していきたい。

**問** 3つの道の駅を活かした高齢者対策に力を入れるべきではないか。

**市長** 軽ワゴン車を使った、高齢者への宅配サービスなど検討したい。

**問** 地域振興住宅の建

高齢者や社会的弱者のくらしを見据えた市政のかじ取りを

ちょっとひとりごと



# 農産物の海外輸出を目指せ

市長／肉製品が有効な輸出品目と思っ



迫 杉雄議員

**迫 議員** 農産物の生産拡大を図り、消費拡大を見据えて輸出の促進が考えられないか。

また、TPPに対する本市の戦略について見解を伺いたい。

**五位塚市長** 消費拡大を図るためには輸出の促進も必要である。市単独では交渉等において大変多くの課題があり、県や近隣市との広



悠久の森を散策する台湾からの観光客

域連携を図りながら推進していく必要がある。基本的にはTPP反対という立場は変わらない。本市においては肉製品が有効な輸出品目と思う。

**問** 本市において農畜産物の東南アジアや海外向けの販路拡大並びに輸出等の状況はどうであるか。

**市長** 農畜産物輸出について、ナンチュクの実績で平成25年度牛肉が約17t、豚肉が約36.5tで主な輸出先は、米国、香港、シンガポール、マカオとなっている。農産物について、県の特産品協会と連携して台湾ヘサツマイモを年間500kgほど輸出されている。

**問** 台湾との交流を深め、農産物の輸出にこぎつけ経済交流まで発展させる考えはないか。

**市長** 前回の台湾交流に続き、今回の交流で色々と進めていきたい。できれば輸出を考えて対応したい。

**問** 台湾交流の促進手助けをしてもらっているNGO日台多文化共生センターのはからいに対しての対応支援をするべきではないか。

**経済課長** 台湾交流の促進について、NGO日台多文化共生センターへの支援も考えたい。

**問** 故山中貞則氏の台湾での足跡は大きなものであったことから台湾との交流を進めていくべきではないか。

**市長** できる限り努力して進めていきたい。

## 曾於の歴史探訪は

**問** 本市における文化財史跡等の整備・管理が行き届かないものが



官軍基地（大隅町）

あるが、今後の対応はどうであるか。

**社会教育課長** 色々と整備について対応しているが、今後、調査をして対応していく。

## 西南の役の戦没者への尊崇の思いを

**問** 官軍墓地並びに、薩軍の墓の管理は大変な格差があるが、尊崇の敬意を払うべきではないか。

**教育長職務代行者** 現状は足場がよくないと認識しており、土地の所有者とも協議して整



薩軍の墓（末吉町）

備検討していきたい。

早くTPPへの対応戦略を  
打ち出すこと

ちょっと  
ひとりごと

# 企業誘致と曾於市の対応について

市長／誘致目標としては年に1社を考えている



海野 隆平議員

**海野議員** 市長の企業誘致に対する基本的な考えは。

情報の収集、進出企業へのフォロー、ニーズにあった立地環境の整備等を基本として考えている。

**問** 平成25年度実績と県内の状況は。

**市長** 県内の状況は37の企業誘致があった。内訳は、新設が13社、増



内村工業団地

設が24社であった。

**問** アベノミクス「成長戦略構想」により、日本経済はデフレから脱却の方向にあり景気も上向き傾向にある。刻々変わる日本の経済をどう判断されているのか。

**市長** 経済が上向いているとは思えない。地方にどれだけ波及効果があるのか未知数である。

**問** 働く職場があれば若者は定住し、都会からのイターンUターンも期待できる。

**市長** 生活する上で、子どもを育てる上でも安定した雇用の場、収入の場が必要であり、そのためには最大限の努力をしたい。

**問** 今後の取り組みと誘致目標は。

**市長** 市役所全体でスピーディな対応を心がけていく。

誘致目標としては年に1社を考えている。

## 市内の建設業を対象とした事業説明会の開催と終了後の懇親会は

**問** なぜこの時期に、しかも建設業だけに説明会を開かれたのか。

**市長** 5月19日総合センターにおいて、「曾於市公共事業説明会」ということで開催した。公共事業ということ

で、関連のある建築、土木、電気、給排水、測量設計、その他保全工事等に携わっている皆さんに集まってもらったところである。

**問** 説明会が開催されたが何時から何時まであり、職員は何名動員されたのか。



市内の道路拡張工事

**市長** 夕方4時から1時間程度開いた。職員は課長6名を含み10名であった。

**問** 説明会の後、会費制とはいえ、行政主催で懇親会まで開いているが業者は何社出席し、職員は何名であったか。

**市長** 業者は76社希望者のみの出席であった。

**問** 行政主催の懇親会とは今時、前代未聞ではないか。

綱紀肅正をどのように考えるか。

**市長** 綱紀肅正は常に

理解している。今後は建設業が中心となり開催したらとの意見が出ていたので検討したい。参加された方には評価を受けている。開かれた市政を目指しているので何ら問題はないと思っている。

常に綱紀肅正を  
旨とすべし

ちょっと  
ひとりごと



# 高齢者子牛セリ市引付補助引き上げを

市長／前向きに検討する



泊ヶ山正文議員

泊ヶ山議員 和牛子牛の頭数減に抜本的な対策は考えられないか。



次代を担う曾於牛

**五位塚市長** 中核農家の育成、兼業農家の育成を図り、畜産生産基盤施設整備補助事業を継続しながら、関係機関と一体となって増頭対策に取り組む。

**問** 繁殖雌牛導入保留対策事業費補助拡大は、

**市長** 前向きに検討していく。

**問** 頭数維持拡大のため、高齢者肉用牛子牛セリ市引付補助拡大はできないか。

**市長** 頭数維持拡大のため、前向きに検討していきたい。

## さくら牛の流通販路拡大は

**問** 曾於市のブランド認証品として認定しているところであるが、現在、流通体制はどのようなになっているか。

**市長** 曾於市で飼育されたさくら肥育牛は、現在300頭ほど流通しており、関西方面の肉屋、九州新幹線開通に併せて曾於さくらよくばり弁当として駅弁も販売している。

## 品評会対策は

**問** 出品謝礼の拡大はできないか。

**市長** 今後、出品牛拡大のため、検討していきたい。

## ふるさと納税は

**問** ふるさと納税について、市長はどのように認識され、今後どのように展開されるのか伺いたい。

**市長** 自分が応援したいと思う自治体への寄附金で、自治体は貴重な財源をいただける制度である。今後、曾於市の特産物等の積極的なPRを兼ねて曾於市へのふるさと納税の周知を図る。

**問** 今までの寄附金額の推移は。

**市長** 六年間の合計額は、2036万円である。

**問** 今までの件数と寄附者の居住地は。

**市長** 関東、中部、関



にぎわう名古屋での物産展

西、中国、九州地区の217件である。

**問** 寄附金の使途はどのようなになっているか。

**市長** 一旦、ふるさと基金に積み立てており、21年度に100万円を取崩し、名古屋において曾於市物産展を開催した。

**問** 寄附者にお礼で曾於市の農産物や、さくら牛は考えられないか。

**市長** 曾於市の農畜産物を全国に発信PRするため前向きに検討する。

曾於市の発展は  
農業振興施策だよなあ

ちょっと  
ひとりごと

# 低年金で入居できる老人ホーム建設は

市長／空き家を利用した共同住宅はできないか検討する



今鶴 治信議員

等も考慮しながら空き屋1戸を利用した4〜5人入居できる共同住宅などの制度はできないか検討する。

## 今鶴議員

市長公約である年金受給の少ない人でも入居できる老人ホーム建設は検討されたか。

## 県補助金の大幅削減は

耕地課所管に係る末吉地区の県補助金が大幅に削減されたが、当初県に申請していた予算額と実際の配分額

## 五位塚市長

財源対策



先送りになった農道整備予定地

はそれぞれいくらか。

**市長** 平成26年度要求額として2億5千万円をお願いしていた。

実際の割当額は7510万円であった。

**問** 削減された理由は。

**市長** 平成25年度は、平成24年度繰越予算と平成25年度予算の合計が2億8562万円を頂き県営事業分を実施した。

平成26年度の当初予算が減額されたのは、平成25年度より国の予算が大幅に削減されたことが要因である。

## 北部畑かんの同意は

**問** 県営事業に関する同意率はどうなっているか。

**市長** 全体の平均同意率が85・22%である。(各地区同意率は表のとおり)

北部畑かんに関する同意状況

| 地区     | 県営事業申請  | 給水栓設置   |
|--------|---------|---------|
| 第1曾於北部 | 92.54 % | 41.82 % |
| 第2曾於北部 | 90.46 % | 29.77 % |
| 第3曾於北部 | 84.56 % | 36.46 % |
| 第4曾於北部 | 81.27 % | — %     |
| 第5曾於北部 | 86.93 % | — %     |
| 平均     | 85.22 % | —       |

**問** 市長は、現在北部畑かん推進協議会会長であるが、市長本人は、自作地・借地を含めて畑かんに同意されているのか。

**市長** 今のところ同意はしていないところである。

**問** 畑かんの給水栓の施工申請の同意はどのくらいか。

**市長** 給水栓の同意率は第1地区から第3地区が表のとおりで第4地区と第5地区はまだ実施していないところである。

## 県農業会議の縮小は

**問** 政府の規制改革会議の答申により、県農業会議の縮小や農業委員の公選制の廃止が発表されたが、どんな影響が考えられるか。

## 森岡農業委員会会長

県農業会議は、農地転用の許可や農業経営基盤強化促進法など市農業委員会と密接な関係にあり、縮小されることに危機感を感じている。農業委員は地域農業に密着した活動をして



給水栓設置まで自己負担はゼロ

おり、地元をよく知る地域代表の農業委員がこれからますます必要である。

予算確保は国・県とのパイプが大事！

ちょっとひとりごと



# 山村集落にもつと光を

市長／精一杯の対策を講じる



土屋 健一議員

**土屋議員** 曾於市では65歳以上の世帯が7300世帯（43％）で、

2040年の人口は2万3千人と推計されている。自治会毎に予測すると山村の人口減少は著しい。限界集落の実態を把握しているか。



増え続ける荒廃農地

**五位塚市長** 限界集落は192自治会で約40％、平均年齢は65歳である。実情も課題も認識している。

**問** 自治会機能の保持や情報伝達の対策は心配ないか。担当職員制度を充実させてはどうか。

**市長** 将来を心配している。有線放送やオフトーク放送を活用しているが今後FM放送に移行すると災害にも強く安心してもらえる。清掃活動の労力や自治会の世話役のなり手も不足している。

**問** 買い物、ゴミ対策、医療、介護、見守り等についてはどのように考えているか。

**市長** 今後、厳しい状況となる。民生委員、消防団、社協などあらゆる団体と連携し、問題解決を図りたい。

**問** 市道の美化活動や里道の維持補修も人手不足となりそうだがシルバー人材センターの活用や道路維持班の増員など対策を図るべきではないか。

**市長** 山村集落ではあらゆる面で活力が低下するので対策に精一杯努める。また、各方面の協力をお願いしたい。

**問** 荒廃農地も増えていく。井堰や用水路、農道の保全も心配されるが対策はあるのか。

**市長** 高齢化と人口減少を止める決め手がないのが実情である。山村集落と住む人を守るために万全を期したい。

**サカキ・シキミの推進を**

**問** サカキ、シキミの再興策は必要ないか。サカキ70ha、シキミ



販路拡大が望まれるシキミ

17ha、曾於市に宝が眠っている。

関係戸数、出荷量、販売額はいくらか。

**市長** 普及を進めたい。現在41戸、サカキが7万7千本、約400万円、シキミが3万5千束、約600万円の実績となっている。

**イノシシ駆除は**

**問** イノシシの捕獲報奨金を霧島市並みに引き上げられないか。

守ろう。古き良き里！

ちょっと  
ひとりごと

**市長** 来年度から霧島市と同額、1頭1万2千円に引き上げる方向で事務を進めている。

# 八合原台地の道路整備 状況は

市長／計画し整備を進めたい



岩水 豊議員

**岩水議員** 本市の基幹産業は農業・建設関連企業である。その中で

も建設業者の皆さんの果たしている役割は大きなものがある。災害時の対応、冬場の道路凍結時の融雪剤散布やイベントへの協力、河川道路の愛護活動や道路清掃など地域と一体となった社会貢献をし



整備が望まれる道路

ている。

また、雇用の受け皿としての社会経済でも大きな役割を担っている。そこでまず、市発注工事について県・国と経費は同じか。

**五位塚市長** 市単独工事は、違う場合もある。

**問** 工事をする上で、県、市と同じように経費はかかっているが、見直しの考えはないか。

**市長** 今後、市も同じにするように検討、指示をする。

**問** 設計金額と予定価格は同じか。

**市長** 取引の実例価格等を考慮し設定している。

**問** 国土交通省から歩切り（値切り）根絶への要請があるが。

**市長** 歩切りはしないようにしたい。

**問** 平準化発注はできないか。

**市長** 早期の発注に務めるようにする。

## 八合原地区の市道・農道等の現状は

**問** 大隅町の八合原台地の道路の整備状況は。

**市長** 未整備路線は、市道780m・農道5261mある。

今後市道・農道については、地元の意見集約や用地取得に理解が得られれば、計画に計上し整備を進めたい。

それ以外の道路については、原材料支給により受益者での整備をお願いしたい。

## 救急医療体制の現状は

**問** 救急医療の現状は。

**市長** 救急搬送の平均時間は44・2分である。

**問** 曾於医師会立病院には、夜間診療できる小児科・お産のできる産婦人科がない。若者の定住促進からも支援策が急がれるが。

**市長** 曾於地域医師確



救急医療の要 曾於医師会立病院

保対策協議会にて、医師派遣要請を今後も行っていく。

救急医療は、行政が責任を持たなければならない

ちょっと  
ひとりごと



# 予定地跡地の利活用は

市長／製材所等を選択している



九日 克典議員

に伴う登記状況は。

**九日議員** パークゴルフ場・フラワーパーク予定地跡地の用地買収

**五位塚市長** 山林27万2944㎡、畑1万3655㎡、田1979㎡、の合計が28万8578㎡、138筆の所有権移転登記が完了している。



健康維持促進のために

支払金額（補償費含む）は、1億1127万4637円。  
合計1億3649万6150円である。

**問** 跡地利活用検討委員会結果報告の総括は。

**市長** 市の雇用創出に寄与できる開発を行う場合の製材所及び椎茸栽培並びに菌床販売を選択した。

**問** グランドゴルフ場については。

**市長** 設置の陳情を議会で採択しているのので、整備する計画である。

パークゴルフ場については、グランドゴルフ場と一体にできないか検討する。  
場所については未定である。

**問** メガソーラー建設については。

**市長** 再生可能エネルギーとして一番のものと思っているが、市有地、民有地に多く設置されているので、予定地への設置は考えはない。

## 肥薩おれんじ鉄道への支援は

**問** 肥薩おれんじ鉄道への支援についての考えは。

**市長** 支援は必要だと思っている。

まず、JR及び国に支援を求めるべきであり、基金は全県民の財産であり充分検討すべきである。

**問** 非沿線の曾於市でも沿線地域との関連性は大きい。支援すべきではないか。

**市長** 沿線自治体の気持ちは充分わかるので支援は必要だ。

基金支援については議論が足りない。県民



九州のウエストコーストを走る肥薩おれんじ鉄道  
写真提供：肥薩おれんじ鉄道(株)

の合意がまだ得られていないと思い、今回のような進め方には賛成しなかった。

ビックリ。  
答弁にサービスがあるとは

ちょっと  
ひとりごと

# 社会福祉法人「南之郷」 の現状は

みなみのさと

市長／指摘事項等があれば指導していきたい



秦 昌昭議員

秦議員 南之郷中学校跡地に開所した社会

福祉法人「南之郷」の利用現状は。  
五位塚市長 特別養護老人ホーム「南之郷」は、平成26年4月7日に開始し、現在18名入所している。



開所早々の社会福祉法人「南之郷」

介護度は、要介護2が4名、要介護3が10名、要介護4が4名である。

問 開所から現在までの問題点はないか。

市長 開所から2カ月しか経過しておらず、現在のところは問題ないと考えている。

開所1年目の事業所については、介護保険法に基づいて適正に運営されているか、介護保険実施指導を1年以内に実施する予定であり、結果をみて指摘事項等がある場合は、指導していきたい。

## ふるさと寄附金は

問 鹿児島地区末吉会でふるさと寄附金の話が出た経緯を伺いたい。

市長 ふるさと寄附金については平成20年度から国が推進する制度である。

曾於市は、現在までに2000万円を越える寄附が集まっている。今回も役員の方々から、市の取り組みや考え方を話してほしいと要望があった。

問 三股町が報道、新聞で大きく取り上げられたが。

市長 三股町のふるさと納税のことは知っていた。

三股町が始める前に曾於市も考えていたが、三股町に先を越されて、テレビで大きく放映された。

問 商工会とタイアップしてふるさと寄附金を納税した人には商品を送る考えはないか。

市長 曾於市が畜産に力を入れており、南畜の商品が主になる。

問 三股町は商工会を中心に寄附者に商品を送るが。



盛況に行われたかごしま末吉会

発送していると聞いているが。

ひ話してほしいと要望があり報告した。次回からは議会に報告してから公表したい。

市長 市が中心となり、商工会や各団体と連携をとり前向きに検討していきたい。

問 歳出を伴う計画を議会に提案する前に公表することは、議会軽視と考えるが。

市長 東海地区曾於市会、かごしま末吉会の役員の方々からも市の取り組み・考え方を

大成功に収めよう  
ふるさと寄附金

ちょっと  
ひとりごと



# 里山資本主義的構想は

市長／地域の再生・振興にとってすばらしいことである



大川原主税議員

大川原議員 再生可能エネルギーへの市の取り組みの現状は。

**五位塚市長** 検討委員会を設置し、市内の再生可能エネルギーの賦存量調査を実施している。  
また、本年度より家庭用ソーラー設置補助を実施している。



エコなまきストーブ

**問** 地域内に金をまわす里山資本主義的構想の考えはないか。

**市長** 地域の休眠資産等を再利用し、地域の再生・振興につなげていくことはすばらしいことだと思っている。  
地域が一体となり、リーダーの確保も欠かせない。今後検討していく。

**問** 木質バイオマスの展望は。

**市長** 林地残材等の木質バイオマス資源は、化石燃料にかわるものとして期待されていると理解している。諸課題を解決することが推進につながる。

**問** 県内でも実践されている温泉等に対する化石燃料の代用策は。

**市長** 県内の利用例としては、鹿屋市・肝付町の施設、大崎町のマ

キを使った施設等があるがその考えはない。

## 自主財源の確保は

**問** 市有地（市道等）の九電・NTT等の電柱占用料の基本的な考え方は。

**市長** 電柱占用料については、現在まで曾於市は無償貸し付けとしている。

**問** 道路改良等に伴う電柱移転補償料は、今年度予算でいくらか。

**市長** 道路改良等で26年度予算に計上した電柱移転補償料は1千485万円になる。

**問** 占用料が発生した場合の収入額は。

**市長** 電柱の本数により変わるものと考えているが、志布志市が年間1千万円ほどの占用料収入があるとのことと同じ程度あると考えている。



自主財源として期待される電柱占用料

**問** 更なる自主財源を増やす取り組みは。

**市長** 市名義の財産で処分できるものは売却したい。

伐採期を迎えた市の立木を売って収入源にするのもひとつの方法だ。

※賦存量：理論的に導き出されたエネルギーの総量。

田舎もすてたものじゃない

ちょっと  
ひとりごと

# 人事評価は外部にもれるのか

市長／外部にもれることはない



宮迫 勝議員

**宮迫議員** 教育長不在での弊害は。

**五位塚市長** 教職員の



思いやりあふれる卒業記念色紙

人事評価や12月以降の人事異動の支障が懸念される。

**問** 校長の人事評価は誰がするのか。

**学校教育課長** 教育長の専権事項であり、教育長の職務である。

**問** 「元校長は指導力がないゲナ」と人事評価が外部に漏れるのか。

**学校教育課長** 人事評価が外部に漏れることはない。

**問** 指導力がないと言ふことは根拠のないことだと確認しているのか。

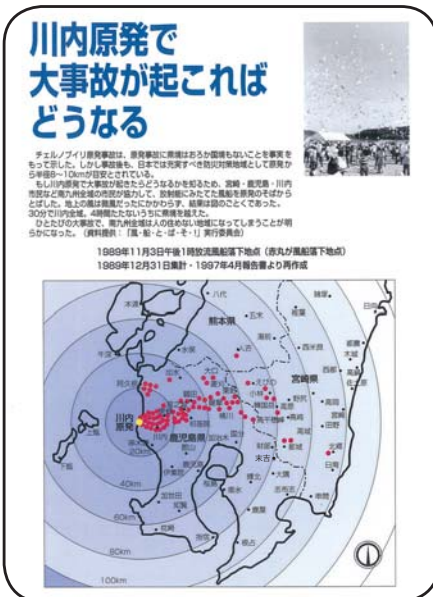
**教育委員会総務課長** そういう話が出ることはない。

**問** 元校長の資質を疑問視する報道がなされた。

市民から「卒業式で手書きの色紙を贈ってくれる校長は本当に資質がないのか」と言う声が寄せられたが。

**市長** 元校長を知らずに資質を知りえるはずがない。人格を傷つけたと思うと残念である。

**問** 今後については。



資料提供：「風・船・と・ば・そ」実行委員会

**市長** 認めてもらえるよう最大限努力したい。

## 原発再稼働は

**問** 川内原発の再稼働の動きがある。市民の安全と暮らしを守るために市長の考えは。

**市長** 原発事故が発生すれば、大量の放射能が地域住民、県民に及ぼす影響は計り知れない。再稼働には反対の立場である。

**問** 大飯原発の再稼働差し止め判決では、人

格権が最優先されたが。

**市長** 悲惨な事故を繰り返してはならないとして、原発より個人の生命を最優先する判決が出た。立派な判決だと思う。

## 住宅政策は

**問** バリアフリー対応の市営住宅は何戸数か。

**市長** 大隅の天神丘団地の13戸である。

**問** これからの住宅建設に際しては、バリアフ

リー対応にすべきでは。

**市長** 今後は2階建て以下にして、高齢者や身障者が安心して入れる住宅を目指したい。

**問** 空き家の状況は。

**市長** 6月1日現在、空き家数が34戸、うち入居可能は23戸、修理中が9戸である。

さらに改修が必要なのが2戸で改善を進めている。

教育行政の正常化は市民の願いです

ちょっとひとりごと



# 高齢者の免許更新時における受講は

市長／都城市でも受講できないか交渉中である



坂口 幸夫議員

**坂口議員** 末吉高等自動車学校の閉鎖は、最終的にはいつになるの

**問** 閉鎖に伴い高齢者

**五位塚市長** 4月以降は新たな生徒募集はせず、6月までの高齢者講習をして閉鎖したいとの意向である。

か。



免許更新が不便になる高齢者講習

の受講はどのようなものか。その時期を含めて伺いたい。

**市長** 最終的な打合せはまだであるが、志布志市か霧島市の自動車学校で行うことになる。

7月以降については、再度協議をして市民の皆様にも多大な迷惑がからないよう検討していく。

**問** 都城市での受講が可能になれば、市としても高齢者への助成策を考えているのか。

**市長** 都城市内の自動車学校でも受講できないか県警を通して交渉をしており、許可は下りていないが引き続き交渉をしていく。助成についてもどのような支援ができるか検討する。

**問** 高齢者への受講の変更をどのように周知

するのか。

**市長** 6月20日頃には、志布志市、霧島市、都城市の各学校への変更について説明していきたい。

## 市の木・市の花への認識は

**問** 市の木（さくら）、市の花（つつじ）を通して、市の環境・景観の美化向上に取り組む考えはないか伺いたい。

**市長** 曾於市が誕生し、来年が10年目を迎える。市民の方々、また、ふるさとを思う県人会の方々に声をかけて、弥五郎の里に早咲きの川津桜、そして、遅咲きの八重桜の植林をしたいと考えている。つつじも大隅道の駅裏山を中心に増やしたいと考えており、今後、合併記念事業検討委員会を作りさらに進めていく。

## 市道笠木・かんじん松線の改良は



さくら満開の弥五郎伝説の里

**問** 社会資本整備総合交付金事業への予算増額のため、国、県への更なる要望活動が必要と思うが。

**市長** 今後もいろいろの機会を利用し、強く要望していく。

**問** 改良が進まない中、路面が工事等でさらに悪化している現状である。

補修の考えはないのか。

**市長** 路面の補修については全面的な舗装補修はできないが、路面の悪いところについては、補修を行っていき

都城の自動車学校でも講習ができるようになったそうです。

ちょっとひとりごと